

一般質問

市政を問う

定例会では、市政全般について議員から一般質問が行われます。今回は21人の議員が質問に立ち、38項目について行政の対応を質しました。掲載内容は、その要約です。 ※発言順に掲載

会議録の閲覧と検索

質疑や答弁などの詳細は、会議録で全文を確認出来ます。
> 第1回定例会の会議録は、6月中旬から図書館・市政図書室で閲覧出来ます。
> 会議録検索システムは、6月中旬から市議会のホームページで利用出来ます。

インターネット中継

本会議および常任・特別委員会の様子を市議会のホームページからご覧ください。
> 開催日に生中継を配信します。
> 録画中継は、本会議当日の4日後(土曜・日曜日、祝日を除く)から配信します。
> スマートフォンやタブレット端末からでもご覧いただけます。

1 窪田知子

現状と乖離した病床数や病床数の見直し、7対1の看護体制について市の見解を問う。

3 みねぎし弘行

日本一を継続しよう！食品アップサイクル商品の開発について問う。農業分野に規格フォーマットを使用したトマト、ユレシなどがある。動物共生社会へのさらなる取組について

6 伊東秀章

猫の多頭飼育崩壊から学ぶこと。予防策を含めた市の対応を問う。関係機関による発生前の情報共有や早期対応の仕組みなどについて

9 西野正人

もともとも良い日野市を目指して！諸課題について問う。昨年10月のキャンシュレスキャンベーンの実績を問う。期間中の決済額が約10億8千5百万円、ポイント付与額が約2億8百万円、一人当たり約1万2千円の決済額となり、令和5年実施時と比較すると、決済総額で約36%の増となりました。

12 白井なおこ

SOSが声くち(子ども) SOSに気づくための取り組みと課題は。小・中学校の児童・生徒の学習者用端末からの子どもなんでも相談が、直接の声を聴くことにつながっています。さらに認知度を上げることが課題です。原発事故から15年

病床の稼働率とその現状分析について問う。目標達成できておらず、コロナ禍の受診控えや入院受け入れ体制の制約など複数の課題がある認識です。医療ニーズを改めて分析し、効率化に課題があるため、早期に病床運用や医師確保の強化策に取り組みます。

東日本大震災から15年、日野市の防災対策を再評価。猛暑の時期に自然災害が発生した時有害な小・中学校への冷水器設置について問う。近年の記録的猛暑の影響も踏まえ、学校の意見を伺いながら検討を進めたい。ごみの少ない自治体

猫の多頭飼育崩壊から学ぶこと。予防策を含めた市の対応を問う。関係機関による発生前の情報共有や早期対応の仕組みなどについて。市の一時預かりシェルター設置可否を問う。場所の確保や維持管理、予算、職員体制の課題があり、慎重に検討する必要があります。

新しいワクチンを定期接種化にあたっての市の見解を問う。薬事承認されており、重症化予防効果が認められたと報告されています。最新情報を収集し、市民が正しく判断できるよう、接種目的、有益性、リスク、副反応などについて適切に知啓発します。

域「ミニマ」の活性化について。若者世代の地域活動への参加を促す取り組みを問う。地域の子どもたちがつながる機会や、団体の交流が、大学と協働した企画により実現した例があります。若い世代も含めた多様な世代が、できる力を発揮できる場の広がりにつながるべく、さまざまな主体者がつながる機会を創出し努めます。

今年4月に施行されたいじめ防止対策推進条例の意義を問う。いじめ防止対策は、組織横断的な対応が必要であり、条例定による各組織の連携強化の意義があります。また、広く市民にいじめを防止する意識を周知及び浸透させることができる意義もあります。

今、市がやるべきは物価高対策(くらし)の願いに全力で応えること。大形幹線道路建設は「優先施策」なのか。市民民からの声に、市はどう応えるのか。生活を下支するキフトカードの配を進めるほか、市民サービス維持のため人件費高騰分を

計画改定の必要性は、状況が大きく変化し、技術的見直しが必要。計画改定の必要性は、状況が大きく変化し、技術的見直しが必要。計画改定の必要性は、状況が大きく変化し、技術的見直しが必要。

まちづくり条例に基づき協議は行われたか。市では、指導書の交付以降、情報開示や周辺住民との合意形成など数回にわたり事業者と協議をしてきました。結果的に、事業者は令和8年1月に自治会などに説明を行ったことについて

必要に応じて改善します。地域新エネルギービジョンの進捗を問う。地域内でエネルギーを循環させる地産地消型の取り組みとして、平成14年に策定しました。現在は、同様の意義を持つ第4次日野市温暖化対策実行計画および気候変動対策施策「ロードマップ」に基づき、再生可能エネルギーに関る推進を行っています。

ひとり親家庭への支援体制を問う。将来的な自立を見据え、経済、就労面だけでなく、精神面のケアなど多面的な支援を関係機関と連携して行います。子ども包括支援センターみらいくを拠点として、子どもなんでも相談や、各関係機関と連携した子ども中心の包括的支援環境の整備に引き続き取り組みます。

住民との合意形成が整っていない段階で、市はなぜ事業者との協定締結手続きに進んだのか。事業者から提出された開発事業申請書が、まちづくり指導基準に合致しているため適合通知を交付しました。併せて事業者が市民の方々と話し合いを進めていくことを市は、一番重視しており、このことが確認できたため協定を締結したものであります。

民有地多摩テック跡地を動かして「お金がない自治体」から「稼げる自治体」へ脱却。地区計画変更に対する市の見解を問う。住民の理解を得た計画であり、まずは既存計画に基づいた土地利用を考える必要があります。データセンターに関する事業者(発行した適合通知書と協定書締結)について

企業版ふるさと納税基金案の制定。令和8年4月1日施行。まなびあい審議会の設置に関する条例の制定。令和8年7月1日施行。国民健康保険条例の一部改正。令和8年4月1日施行。令和7年度一般会計補正予算(第7号)の専決処分。令和7年度一般会計補正予算(第8号)の専決処分。

暴挙にほかなりません。上木清光氏、伊東秀章議員・固定資産評価審査委員会委員の選任：元山明夫氏。イランをめぐる軍事行動の即時停止と外交による平和解決を求める決議。中東地域における軍事衝突の激化は、世界の平和と安定を脅かすだけでなく、エネルギー供給や物価高騰などを通じて日本国民および市民の生活にも重大な影響を及ぼす可能性があります。米国のイスラエルによるイランへの先制攻撃は、国連憲章や国際法を無視した

短時間、単発勤務の潜在保育士の掘り起こしを行いました。給与待遇の改善、多様な勤務形態など、働きやすい環境整備が重要と考えます。障害者福祉における。18歳の壁問題と、グループホーム及び移動支援に係る家族負担の軽減について。移動支援の拡充と改善策を問う。人材確保に努めながら制度改善を検討します。企業版ふるさと納税の可能性を広げる取組について。令和8年度策定予定の総合戦略の内容を反映し、提案します。

健康相談の際にリウマチの相談があれば早期の受診を勧めたいです。中学受験・1次に応える「選ばれる公立校へ」学力データの積極活用と探求学習の推進で、日野の教育ブランドを確立。全国学力・学習状況調査結果の活用を問う。結果から学習実態を把握し、思考力などに課題があれば、日々の指導改善に取り組んでいます。

重厚局面！日野台ターセンター建設計画について問う。環境基本条例に基づき、まちづくり政策の観点から。事業者に対し、環境に配慮した事項を記載した報告書の提出を要請し、令和7年度までに16校で実施。8年度は12校で実施予定です。小中学校施設の個別施設計画に基づき、20年から25年周期で改修しています。

令和7年度一般会計補正予算(第10号)可決。令和8年度に予定している学校トイレ改修工事などの前倒しや民間保育施設への施設整備費用の増額について、早急に対応が必要なもの7億8千400万円を追加するもの。令和7年度一般会計補正予算(第1号)可決。令和8年度に予定している学校トイレ改修工事などの前倒しや民間保育施設への施設整備費用の増額について、早急に対応が必要なもの7億8千400万円を追加するもの。

請願・陳情 皆さんの声に 皆さんの声に 市政に。請願・陳情は、市政に関する意見や要望を、議会に対して文書で提出する制度です。請願と陳情とは、議会の取り扱いは異なります。請願の提出は、各定例会(平日の正午)です。これを過ぎると、次回定例会の審議になります。請願の書式(表紙は左回のとおり)です。日野市議会のホームページからダウンロード可。内容は簡潔に記載してください。なお、請願・陳情とも、郵送では受け付けていませんのでご注意ください。

町田ゆい。子どもたちが健やかに人生を歩むために、心と体を大切にすることを大切にする包括的性教育の現状と課題について。市内の小・中学校における、包括的性教育の取り組み状況について問う。学習指導要領などに基づき、性に関する指導を発達段階に応じて実施しています。小学校一年

せきともこ。猛暑下における市民の安全確保と横断的暑さ対策について。高齢者の熱中症予防支援事業について問う。地域包括支援センター職員が75歳以上の方や独居高齢者などを戸別訪問し、飲料などの熱中症対策グッズを配布して注意喚起しています。子ども不登校に伴

主な議題。令和8年第一回例会で審議された主な議題を紹介いたします。議案名は一部要約しています。令和7年度一般会計補正予算(第11号)可決。認定保育所の運営費補助金および妊婦のための支援給付事業について、早急に対応が必要なもの1千780万円を追加するもの。

令和7年度一般会計補正予算(第10号)可決。令和8年度に予定している学校トイレ改修工事などの前倒しや民間保育施設への施設整備費用の増額について、早急に対応が必要なもの7億8千400万円を追加するもの。令和7年度一般会計補正予算(第1号)可決。令和8年度に予定している学校トイレ改修工事などの前倒しや民間保育施設への施設整備費用の増額について、早急に対応が必要なもの7億8千400万円を追加するもの。

日野市議会議員 様。件名○○○○○○○○○に関する 請願。令和 年 月 日。住所 ○○市○○区○○。氏名 ○○。※自署しない場合は押印が必要。他○○名(市内○○名、市外○○名)。電話 ○○○○。紹介議員 氏名 ○○○。※あわせて、議長名、件名、請願要旨、請願事項を記載した用紙を添付してください。